

千葉市議会議員 (中央区選出) 無所属

ひるた浩文

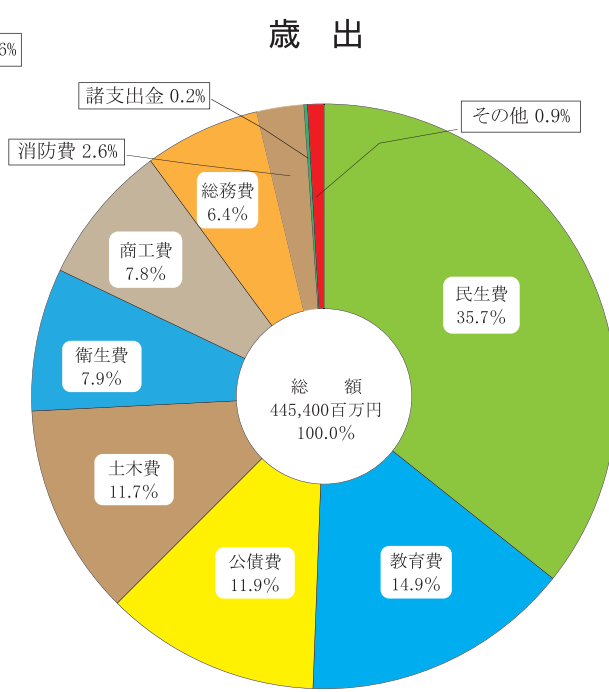
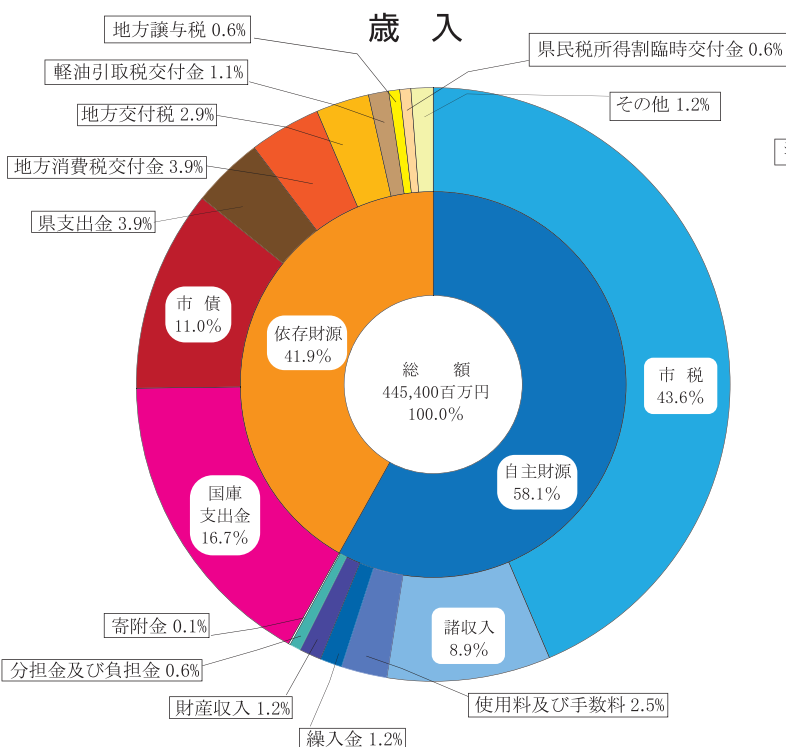
後援会報



自宅：〒260-0842
千葉市中央区南町1丁目1-20-302号
TEL・FAX 043 (208) 2827
事務所：〒260-0835
千葉市中央区川崎町1番地
JFE スチール千葉労働組合内
TEL 043(266)3131
FAX 043(264)9530
<http://hiruta-chiba.jp/>

後援会員の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、常日頃より、ご支援ご指導を賜っておりますことに感謝申し上げます。
平成30年第1回千葉市定例議会が、2月20日(火)から3月15日(木)までの24日間で開催されました。
今議会では、総額4,454億円の新年度一般会計当初予算案など、60議案が可決・同意され閉会いたしました。
当初予算は、「脱・財政危機」宣言を解除した初の予算編成となりました。引き続き、財政健全化路線を堅持しつつ、市民生活の向上や本市の発展につながる施策がなされました。

平成30年度当初予算の概要



平成30年度予算規模

| | |
|---------------------------|---------------|
| 一般会計 | 4,454億円 |
| (前年度比 39億円増 0.9%増) | |
| 特別会計 | 4,448億1,500万円 |
| (前年度比 230億6,700万円減 4.9%減) | |
| 合計 | 8,902億1,500万円 |
| (前年度比 191億6,700万円減 2.1%減) | |

平成30年度予算の主な施策

【医療・介護】

- 【拡充】
認知症初期集中支援チームの増設
認知症の方やその家族に対して、初期の支援を包括的・集中的に行う支援チームを1チーム増設し、4チーム体制にします。
- 【拡充】
生活支援コーディネーターの配置強化
地域活動の支援などを行うコーディネーターについて、中央区でモデル事業として新たに5人をあんしんケアセンター圏域単位に配置します。

【子育て】

- 【拡充】
子ども・子育て支援新制度給付対象施設の整備
整備箇所48か所 定員数1,176人にします。
- 【拡充】
子どもルームの整備
待機児童解消に向けた整備 (整備: 8か所、実施設計: 1か所)

【教育】

- 学校施設の環境整備【一部2月補正予算対応】
学校施設の計画保全及び機能改善を実施します。(大規模改造、外壁改修、トイレ改修等)
- 【拡充】
スクールカウンセラー活用
いじめや不登校などに対応するカウンセラーを増員(65人→71人)します。
- 【拡充】
特別支援教育指導員配置
ADHD等の児童生徒を支援する指導員を増員します。(35人→40人)
- 【拡充】
特別支援教育介助員配置
常時介助を要する児童を支援する介助員を増員します。(5人→10人)



裏面に続きます。

【市民協働】

- 自治会活動拠点の整備促進
町内自治会の活動拠点となる集会所の建設費等の助成により整備を促進します。
- 【拡充】防犯パトロール隊支援
地域の防犯活動を継続的に支援するため、パトロール用物品の配付回数制限を撤廃します。

【防災・安全】



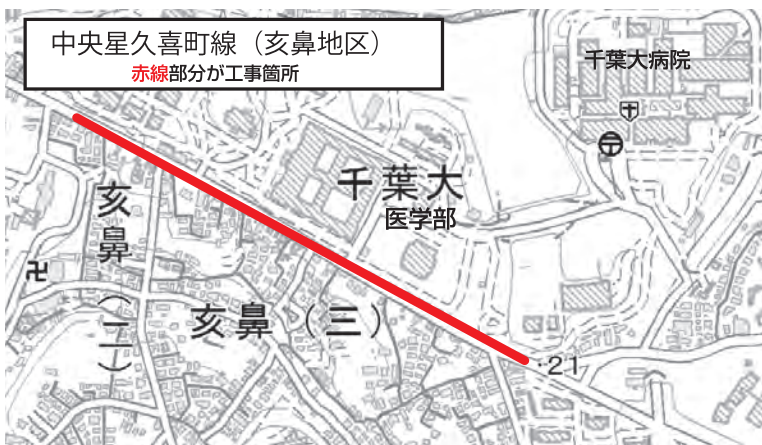
(現) 市役所庁舎

総合防災拠点となる「新庁舎」の整備に向け、設計・施工に着手する。

- 【拡充】防犯カメラ設置
町内自治会への設置費助成件数を拡大するほか、JR主要駅周辺等に市が直接設置します。
- 【新規】感震ブレーカー等設置推進
大規模地震時の電気火災の防止のため、延焼の危険性が高い地区に、感震ブレーカー等の無償配布や設置費用を助成します。

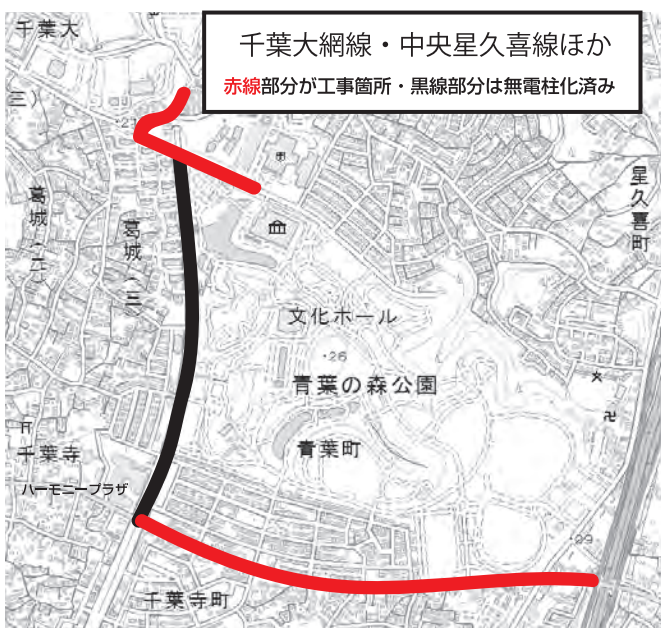
【交通安全施設整備】

- 道路交通の渋滞の緩和、交通事故の減少や歩行者の安全を確保するため、道路の拡幅と歩道の整備を進めます。



【電線共同溝整備】

- 災害に強いまちづくりを進めるとともに、安全で快適な歩行空間の確保を図るため無電柱化を実施します。



【東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた取組み】

- 【拡充】
開催2年前イベントなど機運醸成に向けた取組みを展開するほか、都市ボランティアの育成等に向けた取組みを実施します。
- 【拡充】
オリンピック・パラリンピック教育の推進として、パラスポーツの授業実践校を大幅に増やすなど、学校教育における取組みを展開します。

【特性を活かすまちづくり】



現千葉競輪場

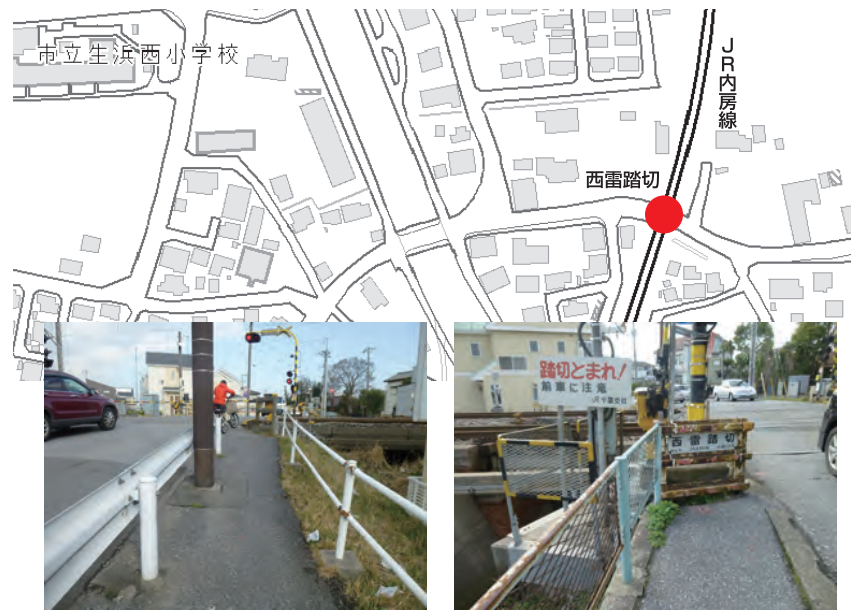


(仮称) 千葉公園ドーム

- (仮称) 千葉公園ドーム
民間活力を導入し、国際規格の自転車競技の走路を有する多目的スポーツ施設を整備するため現競輪場施設を除却します。

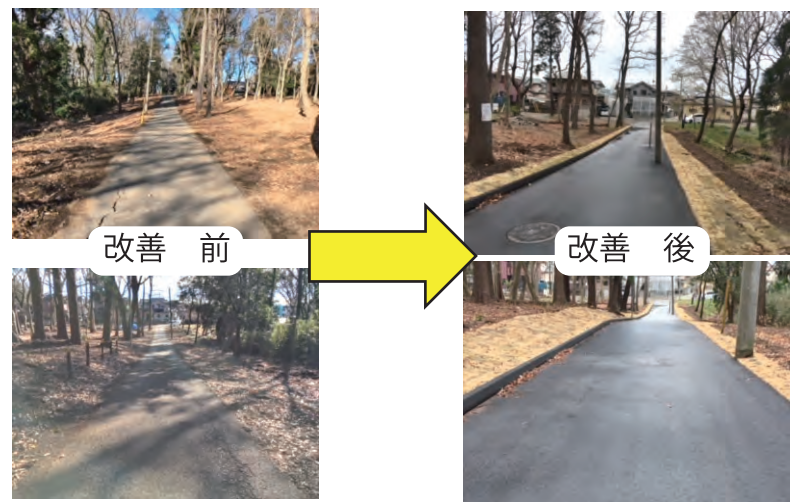
提供：日本写真判定㈱ 画像は現時点でのイメージです。

- 踏切事故防止のため、踏切内に歩道の整備をします。
西雷踏切 (浜野町)



【地域からの要望】 川戸緑地保全地区道路

雨が降ると、雨水の排水先がなく通行等に支障があったことから、雨水浸透枡の設置と道路舗装で改善しました。



平成30年第2回定例会は、6月7日から6月21日まで開催される予定です。